

青年部事業所の各種施策・政策活用事例

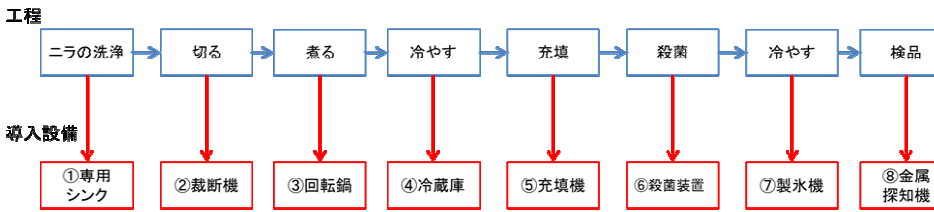
商工会名	高知県(都道府県) 佐川町商工会		青年部員名	桑鶴 太朗
企業名	株式会社 野っばら工房		代表者名	桑鶴 幸子
企業概要	業種	食料品製造業	設立年	平成20年4月
			従業員数	3人
補助事業名	小規模事業者持続化補助金 (平成25年度補正、平成26年度補正) 平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金		テーマ区分(選択) 新商品開発・設備投資・広報・新規開拓・その他 ()	

【施策・政策を活用した経緯】※企業の経営状況、問題・課題等を含め記入

平成26年12月より、佐川町産のニラを主原料とした「俺の佃煮」を商品化し、製造販売を開始。商品の独自性・新規性が評価され、現在多数のバックオーダーを抱えていたが、全行程手作りで行っている為、生産効率が悪い状況であった。そこで、ものづくり・商業・サービス革新補助金を活用し、生産ライン構築の為の設備投資を実施し、増産体制の確立を行った。

【主な活用内容、方法等】

「俺の佃煮」の製造工程における、問題点の抽出を行い、各工程に最適な設備の導入を行い、生産ラインの構築を行った。

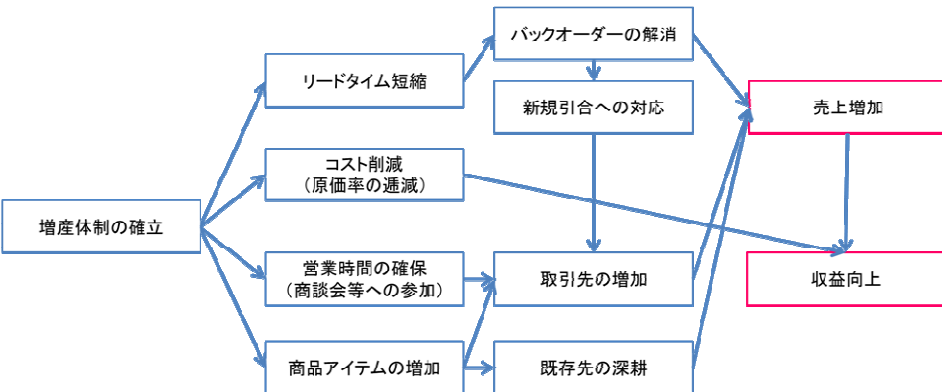


写真(3枚程度)



【活用の成果】

増産体制が確立されたことにより、様々な課題が解決し、売上増加、収益向上に繋がっている。



事業実施後の売上高伸率は下記の通り

(単位:千円)

	平成27年3月期	平成28年3月期
対前年比	10%	18%



【活用後の声】

持続化補助金やものづくり・商業・サービス革新補助金を効果的に活用することで、製造設備が整い、「俺の佃煮」は、弊社の主力商品となり、現在では高知駅や空港、高知県内量販店だけでなく、全国約100店の取引先ができた。

また、補助金活用にあたり、問題点を抽出しクリアすべき課題設定を行い、経営計画を作成できたことも大きな収穫となりました。